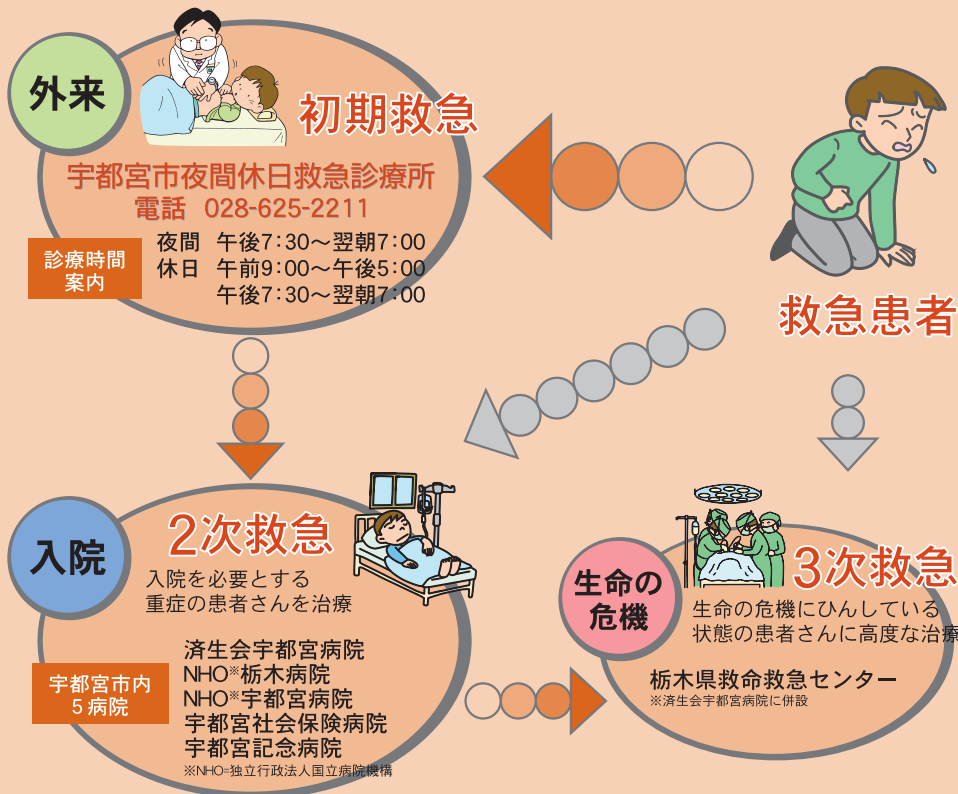


栃木県からのお知らせ

救急医療体制のご案内



栃木県からのお知らせ

とちぎ子ども救急電話相談

Tel: 028-600-0099

午後7:00～午後11:00
(毎日)



お子さんの急な病気や怪我で心配なとき、
ご連絡ください。
看護師が対応のアドバイスをいたします。

地域がん診療連携拠点病院

当院は「地域がん診療連携拠点病院」として、地域の医療機関や他のがん診療連携拠点病院との連携を密にして、より良いがん診療を提供していきたいと考えています。1階よろず相談窓口では、緩和ケア認定看護師を中心とする看護スタッフが、がんに関するさまざまな質問や相談におこたえしています。

当院は 地域医療支援病院です

地域医療支援病院は、他の病院または診療所から紹介された患者さまに対して医療を提供していること、医療機器などを地域の医療機関と共同利用できること、救急医療を担っていること、地域の医療従事者のために研修を行っていること、などの役割があり、都道府県知事の承認を受けます。

当院は「地域と共に進化し続ける病院」のビジョンの下、急性期医療・救急医療を担い、ますます信頼される病院を目指していきます。

診療実績

	平成22年6月	平成22年7月	平成22年8月
外来患者数(述べ)	34,956人	35,222人	34,662人
入院患者数(実)	1,361人	1,384人	1,367人
平均在院日数	12.4日	12.7日	13.2日
救命救急センター患者数	1,348人	1,470人	1,359人
救急車台数	389台	464台	442台

ちょこっと
メモ

世界糖尿病デー

11月14日

糖尿病は、私たちの生活の中で身近な疾患となっています。身近といっても、糖尿病は様々な合併症を引き起こす、恐ろしい病気です。糖尿病患者は、予備軍も含めると国内でおおよそ2000万人もいるといわれています。この糖尿病に対して国際連合は、インスリンの発見者であるバンティング博士の誕生日、11月14日を「世界糖尿病デー」に指定しました。この日は、東京タワーやレインボーブリッジなどが青色にライトアップされます。



シンボルマークのブルーサークル↑



編集後記

「みやのわ」秋号をお読みいただきありがとうございます。今年の夏は6年ぶりの猛暑でしたが、いかがお過ごしですか？

秋号が発行される頃、私が編集委員になって半年になります。毎月「みやのわ」の補充をする際に、「1冊ください」や「バックナンバ」はどこですか？「などお声をかけていただき、読んでいただいても嬉しく、あたかも気持ちにさせられました。

今後みなさまとの「わ」をより広げられるような情報誌を提供できるように努力して参ります。

